

# 被爆ピアノ平和コンサート in YAMAGATA 2024

## 演奏者を募集します

79年前のあの日、ヒロシマで被爆した2台のピアノが来県します

私はきっと哀しい音がすると思います。誰よりも哀しい思い出があるから。  
私は怒った音がするかもしれません。誰よりも怒りに震えたことがあるから。  
私はきっと美しい音を出せるでしょう。いつの日か喜びの歌を奏でることを知っているから。

私は、平和の尊さを伝え続ける「被爆ピアノ」です。

### — 2024年 被爆ピアノ平和コンサート開催日程のご案内 —

- 10月4日(金) 12:00~/山形市役所1階市民ホール  
被爆ピアノランチタイムコンサート
- 10月5日(土) 14:00~/山形市中央公民館ホール **演奏者募集**  
被爆ピアノ平和コンサート in YAMAGATA 2024 “平和の祈り”
- 10月12日(土) 17:00~/霞城セントラル24階展望ロビー  
被爆ピアノワイライトジャズコンサート “平和のセッション”

- 開催日：2024年10月5日(土) 午後2時開演予定～
  - 会場：山形市中央公民館ホール (山形市七日町1-2-39 アズ七日町6階)
- 被爆ピアノ演奏に応募くださる方は、QRコードからメールで、または裏面に必要事項を記入しFAXにてお申し込みください。当日は2台のピアノをステージ上に配置します。ソロまたは連弾によるピアノ演奏のほか、独唱・重唱・合唱、楽器との合奏も歓迎いたします。募集数は20組程度とし、締め切りは8月15日(木)必着です。
- なお、応募者多数の場合は、抽選で演奏者を決定する場合がありますので、ご了承くださいませようお願いいたします。

- 主催：被爆ピアノ平和コンサート in YAMAGATA 実行委員会
- 共催：山形市

【問い合わせ】山形市広報課 TEL 023-641-1212(内線229)/FAX 023-641-2535





□ 被爆ピアノのこと

昭和20年(1945年)8月6日、午前8時15分、アメリカ軍の原爆搭載機「B29エノラ・ゲイ号」が投下した原子爆弾は、広島の上空580mで炸裂しました。爆発時の熱線と爆風が、一瞬のうちに広島をつつみ、爆心地周辺の地上の温度は、3000~4000度に達しました。半径約2Km内の建物は、爆風でほとんどがなぎ倒され、焼き尽くされました。多くの人々が命をおとしました。の中には、朝鮮、台湾や中国のひとつと、アメリカ兵捕虜も含まれていました。この本に登場する「ピアノ」は、当時、広島市内の千田町に住んでいたある少女の家で使われていたものです。爆心地からの距離は約1.8Km。この家も爆風で壊れ、焼け落ちてもおかしくない位置にあったといえますが、当時にはめずらしいコンクリートの頑丈な造りだったことや、家の向きなどが幸いしたのか、屋根が飛び、天井が落ちるなどの被害はあったものの、なぎ倒されることはまぬがれたのでした。ピアノも爆風で壁にたたきつけられ、傷だらけになりましたが、家がなんとかもちこたえたおかげで、こうして今に残ったのです。(絵本『ヒロシマのピアノ』指田和子・文 坪谷令子・絵 文研出版刊 より引用)

□ 矢川光則さん(被爆ピアノ管理所有者・調律師)のこと

矢川さんは、広島市内でピアノ工房を主催し、ピアノ調律の仕事をしています。矢川さんが被爆ピアノに出会ったのは、平成17年(2005年)7月のことです。それまで、矢川さんは調律の仕事をするかたわら、壊れたり使われなくなったピアノを譲り受け、修理した後、ピアノのない施設に寄付したり外国に送る『ピアノのリサイクル活動』をしていました。それは「資源を守ろう、物を大事にしよう」といわれているこの時代にもかかわらず、まだ使えるピアノが、持ち主の事情で捨てられていく姿を数多く見てきたからでした。この活動のなかで、被爆したピアノにめぐりあったのです。持ち主の女性からピアノの思い出話をきいたり、改めて戦争や原爆の事を調べるうちに、それまで平和運動に関わりがなかった矢川さんの心に、変化があらわれます。やがてそれは「被爆したピアノの音色を多くの人に聞いてもらう事で、平和を考えるきっかけづくりができないだろうか」という思いに到達します。この背景には、当時爆心地から約800mの場所で被爆したものの九死に一生を得て、戦後被爆者として生き、数年前に亡くなった矢川さんの父親の存在がありました。このピアノが工房にやってきたとき、矢川さんは、子どもの頃に父親から聞いた被爆の体験談や、それを語るときの苦しそうな父親の表情がよみがえってきたといいます。「このピアノでコンサートを開こう。」こうして『被爆ピアノ平和コンサート』の輪は、今、全国に広がっています。

(絵本『ヒロシマのピアノ』指田和子・文 坪谷令子・絵 文研出版刊 より引用)

2003年広島市民表彰(市民賞)受賞、2006年日本善行賞(内閣府所管)受賞、2010年著書「海をわたる被爆ピアノ」(講談社)刊行、2012年国際文化交流奨励賞受賞、2015年広島県民文化奨励賞受賞、2017年ノーベル平和賞記念コンサート(ノルウェー・オスロ)に招聘、2019年谷本清平和賞(公益財団法人「ヒロシマ・ピース・センター」)、2020年自身がモデルの映画『おかあさんの被爆ピアノ』が公開。

□ 来県するピアノ(予定)

<p>1 ヤマハ製 アップライトピアノ(ミサコのピアノ)</p> <p>製造 昭和7年 製造番号18209</p> <p>形状 85鍵 象牙鍵盤 現在のU1の大きさ</p> <p>被爆状況 広島市中区千田町爆心地より1.8Kmの民家で被爆。</p> <p>経緯 被爆ピアノ所有者より、矢川光則氏へ託される。平成17年7月から矢川ピアノ工房所有。</p> <p>現状 被爆当時のままであるが、演奏は十分出来るように修復され、全国のコンサートで使用されている。</p>	<p>2 ヤマハ製 アップライトピアノ(海を渡る被爆ピアノ)</p> <p>製造 昭和13年 製造番号33918</p> <p>形状 85鍵 セルロイド鍵盤 2本ペダル</p> <p>被爆状況 広島市南区宇品爆心地より3kmの民家で被爆。</p> <p>経緯 広島市中区の所有者より、矢川光則氏へ託される。平成10年2月から矢川ピアノ工房所有。</p> <p>現状 被爆当初のままであるが、演奏出来るように修復され、2010年ニューヨークでのコンサートや、2017年オスロ・ノーベル平和賞記念コンサートに出演。</p>
--	---

**被爆ピアノ平和コンサート演奏者FAX応募用紙**

FAX番号 : 023-641-2535

■ 演奏者

・氏名 : ( \_\_\_\_\_ [ 歳 ] )

・職業 : ( \_\_\_\_\_ )

・住所 : (〒 \_\_\_\_\_ )

・連絡方法 : (電話/FAX \_\_\_\_\_ )  
(メール \_\_\_\_\_ )

■ 演奏曲 (演奏時間 : 3~5分の曲)

・曲名 : ( \_\_\_\_\_ )

・作曲者名 : ( \_\_\_\_\_ )

・演奏時間 : ( \_\_\_\_\_ 分)

**締め切り:2024年8月15日必着**

■ 応募理由と選曲理由、被爆ピアノや平和への想いなどについて記入ください。(演奏前アナウンスで紹介します。)